

スタッフのちょっと一言！

テーマ：春を感じるとき

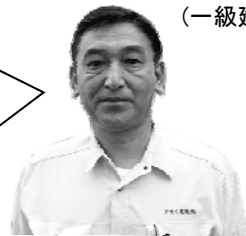


まだまだ寒い日が続きますが、立春も過ぎ、暦の上ではもう春ですね。皆さんの春を感じる瞬間はどんな時ですか？



現場監督
木下登
(一級建築士)

春近しになると、道路に自動車教習車が多くなり、これから夢に向かって進むんだろうなと...。40年前にタイムスリップ...したい。



現場監督
辰田義治
(木造建築士)

米の開花の時

スー
タイヤの入れ替りの日

春、野山からの山菜が店先に並ぶと春が来たなあと感じられます。蕨のしりを摘み落味噌作り又能登助の娘の自覚前土午にて頂戴した山菜がキムチを作って毎年楽しんでます。

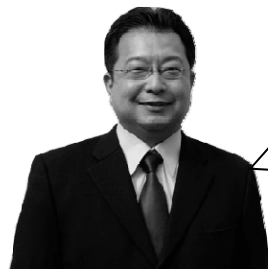


総務・経理
姥浦美代子

春を感じる時、スノータイヤから普通タイヤに交換する時でしょうか。毎年3台せと交換しています。メーカーによるサットの大きさや違っているのでこのぐらいは統一してほしいものですね。



現場監督
松下一成
(一級建築士)



営業
姥浦秀史
(二級建築士)

スギ花粉が飛散し始めた時、春を感じます。春は花粉症に悩まされ鼻水との格闘の日々が続きます。



設計サポート
筆安外志江
(二級建築士)

まだ寒い日が続いていますが、日が長くなってきている事です。普段の生活で、"日の長さ"に気付いた時、少し心が暖かい気持ちにもなり、桜が待ち遠しいです。

子供達の新年度におけの準備する物などがお便りに入ってくるようになりました。それぞれ進級を楽しみにしているおです。母もがんばらなと



総務・経理
村田久美
(宅地建物取引士)



現場監督
杉森賢二
(一級建築士)

毎年、1月下旬になると、春の聖夜高校野球出場校が決まり、将来プロ野球選手が何人出るのかと、楽しみにしています。今年は石川県の出場がなく寂しい気持ちです。



リフォームのことならお気軽にショップへご相談ください。



車に車検があるように、家にも定期点検が必要です。建築士だからこそ、見えないところまで細かく点検できます。

詳しい説明を動画でご覧いただけます。▶



我が家では、毎年、立春祭りに向けて2月の中旬から人形を飾り初めです。この頃が少しづつ春を感じるように思います。我が子(娘と息子)の春は、まだ遠いようです。春を待ち望む今日この頃です。春よ、早くこい...!



設計・営業
西沢博人
(一級建築士)